

スポンサードシンポジウム

スポンサードシンポジウム 1

9月11日 14:15～15:15 第5会場(3F 中会議室301)

座長：福田 文雄(北九州総合病院 整形外科)

JOSに集う皆さんなら、きっとできる！二次性骨折予防の更なる展開
～椎体骨折 FLS と Bone Care Pathway、まずは準備から始めよう～

1-SPS1-1 FLS の構築から質の向上と拡大を目指して

市立函館病院 整形外科 平賀 康晴

1-SPS1-2 Bone Care Pathway が導く FLS の質向上： 薬剤師の役割とチーム医療の新たな可能性

市立函館病院 薬剤部 池田 日菜

1-SPS1-3 地域連携が導く FLS の質向上：

二次性骨折予防に対する地域連携課の役割と地域医療機関へのアプローチ

市立函館病院 地域連携課 小久保昌弘

1-SPS1-4 椎体骨折 FLS におけるガイドラインに則った Bone Care Pathway

市立釧路総合病院 整形外科 下段 俊

共催：ユーシービー・ジャパン株式会社

スポンサードシンポジウム 2

9月12日 16:20～17:50 第2会場(2F メインホールA)

座長：塚本 学(産業医科大学病院 整形外科 人工関節センター)

[患者さんに適した骨粗鬆症治療薬の選択]

2-SPS2-1 何が大事か？誰がするのか？

—患者さんの状態の把握と薬剤選択のポイント—

医療法人沖本クリニック 沖本 信和

2-SPS2-2 個別の症例に対応する薬剤選択法の考案と治療ゴールの達成

札幌円山整形外科病院 骨粗鬆症センター 高田 潤一

共催：旭化成セラピューティクス株式会社

スポンサードシンポジウム

スポンサードシンポジウム3 9月12日 14:15～15:15 第3会場(2F メインホールB)

座長：山本 智章(医療法人愛広会 新潟リハビリテーション病院)

[二次性骨折予防に向けた骨代謝マーカーを活用した骨粗鬆症管理]

2-SPS3-1 骨代謝マーカーを“測るだけ”で終わらせない： 骨粗鬆症診療を変える実践的活用法

大阪大学大学院 医学系研究科 器官制御外科学 整形外科 蛭名 耕介

2-SPS3-2 内科医による骨粗鬆症診療における骨代謝マーカーの活用

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院分院 竹内 靖博

共催：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

スポンサードシンポジウム4

9月12日 9:50～10:50 第4会場(4F 国際会議室)

座長：松本 俊夫(徳島大学)

[Bone cell biology から見た骨形成やリモデリングに関する最近の話題]

2-SPS4-1 骨代謝から考える骨粗鬆症治療 ～スクレロスチン阻害の重要性～

帝京大学 ちば総合医療センター 第三内科学講座 井上 大輔

2-SPS4-2 Mechanisms of sclerostin inhibition and dual Wnt inhibitors in bone

St. Vincent's Institute of Medical Research and
The University of Melbourne, Australia

Natalie A Sims

共催：アムジェン株式会社／アステラス製薬株式会社

ハンズオンセミナー

9月13日 15:20～16:10 第6会場(3F 中会議室302)

司会：有泉 高志(新潟大学 教育研究院 医歯学系医学系列／医歯保健学研究科 医歯学専攻)

3-CPS 接着性のある骨補填材 β -TCP／シアノアクリレート系骨補填材

本セミナーでは、開発中の β -TCP／シアノアクリレート系骨補填材について、その開発背景やコンセプトをご紹介するとともに、実際の操作を通じて、接着性や固定性の確認、硬化後の硬さや掘削時の感触をご体験いただきます。各テーブルではスタッフが試料のセッティングをサポートし、関連論文等の情報もご覧いただけます。また、今後の開発に向けたご意見を伺うアンケートも実施します。

※本品は開発中の未承認医療機器です。

共催：株式会社福山医科